

町会計年度任用職員を募集します

- | | |
|--|--|
| <p>①生活支援員(放課後)《補助》…………… 2人</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶業務内容 小学校児童の放課後保育の補助 ▶任用期間 5月1日～翌年3月31日
(夏休みなどの長期休業期間は勤務時間を延長) ▶勤務時間 学校教育課長が別途指示する日において1日につき5時間以内 15時間/週 ▶報酬(給料) 1,232円/時間
※優遇の条件を満たす方1,388円/時間 ▶必要な技術・資格 不要
※放課後児童支援員認定資格研修修了証保有者を優遇 | <p>②調理員…………… 2人</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶業務内容 町立学校での給食調理など ▶任用期間 5月1日～翌年3月31日
(夏休みなどの長期休業時は実情に応じて休暇) ▶勤務時間 学校教育課長が別途指示する日において1日につき7時間(休憩1時間除く) 35時間/週 ▶報酬(給料) 1,113円/時間 ▶必要な技術・資格 不要 |
|--|--|

●担当課 町教育委員会学校教育課 (☎852・5372)

◇申込方法 町総務課で募集要項と所定の応募書式の提供を受け、必要事項を記入の上、5月13日(木)までに町総務課へ書類を提出してください。

◇選考方法 5月21日(木)頃に面接試験を実施し採用の可否を決定します(面接日程は別途通知します)。

☎・☎ 町総務課 (☎852・5332)

職員の不適切な行為および支払い遅延についてのお詫び

管理職の男性職員が町民および職員に対し威圧的な態度を取る不適切な行為があったことが確認されたことから、令和8年3月31日付で同職員に対し訓告処分(厳重注意)を行いました。また、支払い事務において事務処理の誤りにより、支払いが遅延する事態が発生しました。なお、翌4月9日(木)に全件の振込が完了しております。

今後は、ハラスメント防止に向けた職員への指導および研修の徹底を図るとともに、支払い事務における確認体制の強化など、組織全体の体制を改めて点検し、適材適所の配置や業務の見直しを進めてまいります。

この度は、町民の皆さまおよび関係者の皆さまに多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

野生鳥獣やクマの被害を防ごう!

誘引樹木の伐採を助成します

ツキノワグマを誘引する恐れがある樹木(カキやクリなど)を伐採する費用の一部を助成します。

【補助金の額】

- ・業者委託の場合は上限50,000円
(対象事業費(税抜)の2分の1以内)
- ・自力伐採の場合は1人当たり上限20,000円
(対象樹木1本につき1,000円)

【申請期限】 令和9年2月26日(金)



電気柵の購入費用を助成します

野生鳥獣による農作物への被害を防ぐため、電気柵の購入費用の一部を助成します。

【補助金の額】 上限50,000円

(購入費用(税抜)の2分の1以内)

【申請期限】 令和9年2月26日(金)

五城目町シルバー人材センターでは お仕事承ります

主な
仕事内容

大工・左官関連、襖・障子張り、草取り、草刈、薬剤散布、樹木の剪定、立木伐採、水田作業、畑作業、ハチの巣駆除、廃棄物運搬処理、清掃・片付け、冬囲い、除排雪、宛名書き、賞状書き、チラシ配布、買い物代行、病院付添い、他 要相談

一般社団法人 五城目町シルバー人材センター

〒018-1725 五城目町西磯ノ目一丁目6-10
(五城目町保健介護支援センター2階)
☎853・8701

土門さん⑧と荒川町長⑨



4月1日、土門啓介さんが企業誘致活動推進員に就任しました。企業誘致活動推進員は、企業立地に関する情報収集や企業訪問、関係機関との連携などを通じて、本町への企業誘致を積極的に推進します。町では、地域産業の活性化や雇用の創出につながる取り組みを進め、持続可能なまちづくりを目指していきます。

企業誘致活動推進員に 土門啓介さんが着任

右から浅見内活性化委員会の渡邊さんと有限会社ジュディの八嶋さん・越高さん・伊藤さん・竹内さん



4月1日、町集落支援員に、有限会社ジュディから4名、浅見内活性化委員会から9名の計13名が着任しました。町の集落支援員は、JAあきた湖東の2名を含め、計15名となります。支援員の皆さんは、集落の生活機能の維持や地域活性化を図るため、各世帯への訪問やイベントの開催、地域課題の解決などに取り組まれます。

町集落支援員に 13名が着任

集落支援員とは

人口減少や高齢化が進む自治体で、「地域力の維持・再生」を図るために設置される人材のこと。

右から、吉村さん、橋本さん、俣江さん



4月15日、町のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進を担う町デジタル専門監に、富士通株式会社の橋本尚志さんと、富士通Japan株式会社の吉村啓一郎さんと、俣江恵さんの3名が着任しました。町では、専門監の助言を受けながらデジタル技術を活用し、「IT管理能力の強化」「窓口改革」「情報セキュリティ対応力の強化」「職員業務改善・事業継続力の強化」「アナログ業務と働き方の改革」の5つに取り組む、行政事務の効率化や経費削減、住民サービスの向上を図っていきます。

町デジタル専門監に 3名が着任

荒川町長⑩と門戸美智学長⑪



4月13日、町は聖園学園短期大学と「子育て支援に関する連携協定」を締結しました。この協定は、子育てしやすいまちの実現に向け、双方が資源や知見を生かして地域の子育て支援施策の充実を図るものです。今後は、地域の子育て支援や学びの場づくりなどで連携・協力し、安心して子育てができる環境づくりに取り組めます。

聖園学園短期大学と 子育て支援に関する 連携協定を締結